

シグナルマークについて

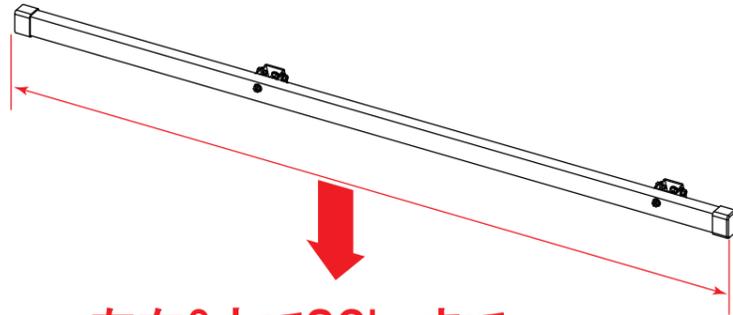
- シグナルマークは危険のレベルを表します。
それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。
 - △危険→取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生します。**
 - △警告→取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。**
 - △注意→取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

マルチレールの耐荷重

マルチレール(RW-16V)

最大耐荷重：30kg

マルチレール(RW-16V)の耐荷重は30kgとなります。



左右2本で30kgまで

△注意 RW-10V(インナーキャリア)/RW-12V(ラゲッジバー)/RW-13V(ハンガーバー)の同時取付けはできません。

取扱い上の注意

- △注意 最大積載重量を守り、過積載は絶対に行わないでください。
→過積載をしますと、脱落や破損だけでなく車両の変形、積載物落下等の原因になります。
- △注意 レール取付後、初期ユルミが発生しますので、定期的に各締め付け部にユルミが無い点検してください。
→締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。本製品の改造による事故責任は一切負いかねますのでご了承ください。
【例】・部品の穴あけ及び溶接 ・本製品以外の部品による組立て及び部品交換
- △警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。

部品交換について

- 部品を破損、紛失された場合は、ご使用の品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にてお買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

事故が起きた時は

製品の欠陥等により万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または弊社までご連絡ください。事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。
(1)事故製品の確保→事故発生時のままの状態のもの(製品をバラバラにしない)
(2)損害の内容→損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
(3)事故発生状況→日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故、紛失届)(いつ、どこで、何が、どのように)
*お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

Rocky+ ロッキープラス株式会社

〒463-0025 名古屋市守山区元郷2-107 TEL(052)778-7876 FAX(052)778-7718

HP <https://www.rocky.ne.jp> E-mail rocky@rocky.ne.jp

Rocky work tool

RWシリーズ 取扱い説明書

【ニッサン】NV200バネット(VM20系)
【三菱】旧デリカバン(BVM20系) [バン専用]

品番/RW-16V〈マルチレール〉

この度はロッキーワークツール「RWシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。常に安全な状態で、ご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上ご使用ください。
尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。
製品(組立て、取付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

ご使用前に

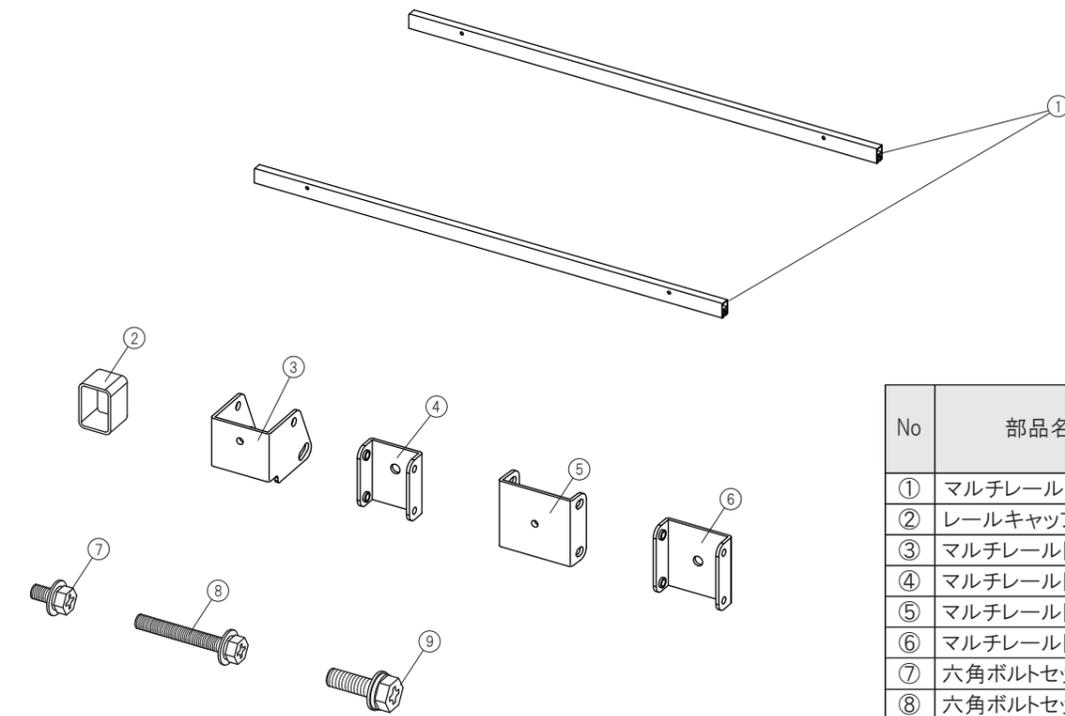
- 本製品は、【ニッサン】NV200バネット(VM20系)【三菱】旧デリカバン(BVM20系)“バン専用”となります。(注)「ワゴンタイプ」には取付けできません。取付けを行う車両が上記に該当しているかの確認を行ってください。他の車種には取付けできません。

※荷室上部に標準装備されている「ユーティリティナット」を利用してマルチレールの取付けを行います。

- 本製品はRW-10V(インナーキャリア)/RW-12V(ラゲッジバー)/RW-13V(ハンガーバー)を取付けるためのベースレールとなります。
- 本製品の取付けには「+ドライバー」「8mmスパナ」をご用意していただきますようお願いいたします。

構成パーツ

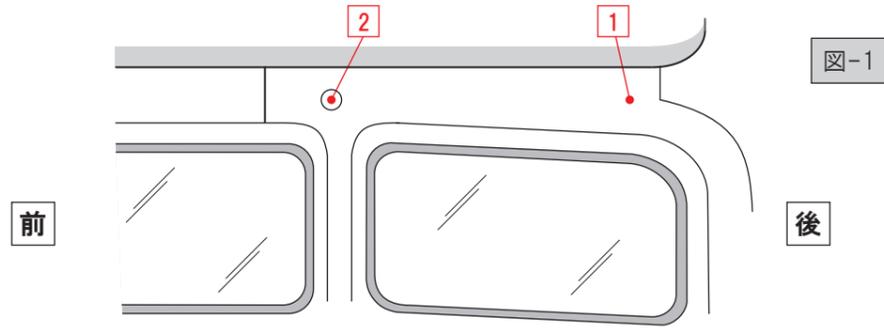
- 構成パーツは検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。



No	部品名称	数量
①	マルチレール	2
②	レールキャップ	4
③	マルチレール固定金具A	2
④	マルチレール固定金具B	2
⑤	マルチレール固定金具C	2
⑥	マルチレール固定金具D	2
⑦	六角ボルトセットM5(短)	16
⑧	六角ボルトセットM5(長)	4
⑨	六角ボルトセットM6	4

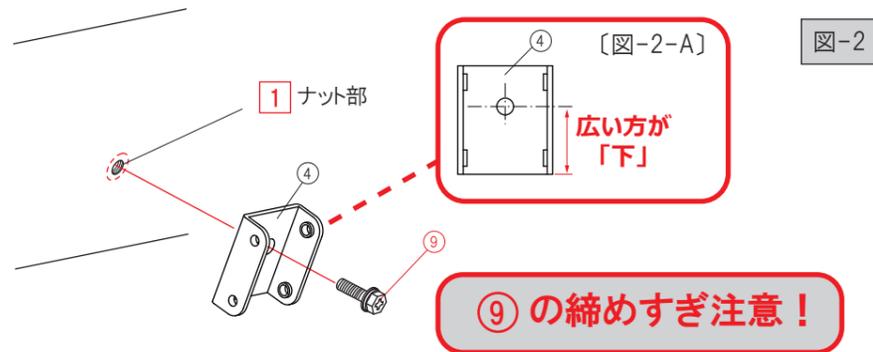
取付け方法①

- 荷室上部側面に装備されている、**1**と**2**のナット部(ユーティリティナット)を利用してマルチレール(RW-16V)の取付けを行います。〔図-1〕

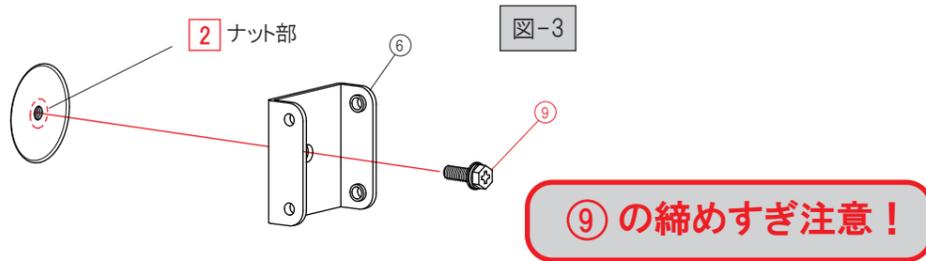


- 1**のナット部に、**4**マルチレール固定金具Bの上下の向きに注意して、〔図-2-A〕 **9**六角ボルトセットM6にてしっかりと締付けます。(左右各2ヶ所) 〔図-2〕

△注意 **9**六角ボルトセットM6の締め過ぎによりボルトが破損する恐れがあります。締付けにはゆっくりと慎重に行ってください。締付けの目安はバネ座金の口が閉じてから90度程度回るぐらいです。〔参考締めトルク 5.0N・m(0.5kgf・m)〕

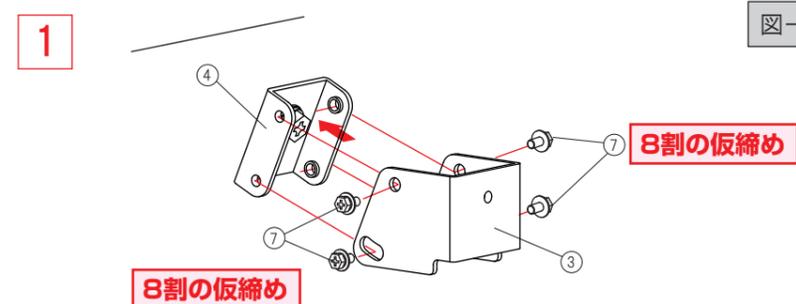


- 2**のナット部に、**6**マルチレール固定金具Dを**9**六角ボルトセットM6にてしっかりと締付けます。(左右各2ヶ所) 〔図-3〕



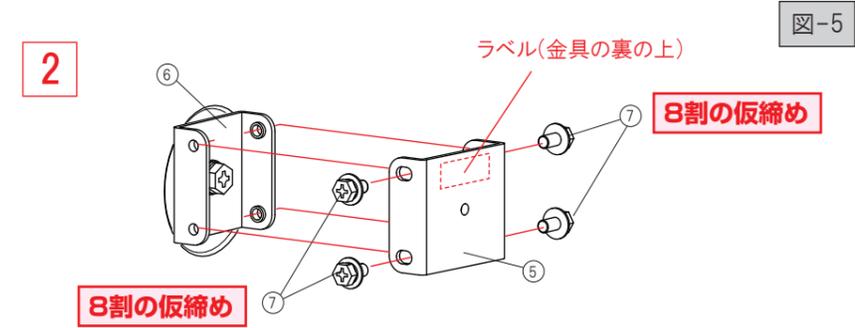
- 1**のナット部に取付けた**4**マルチレール固定金具Bに**3**マルチレール固定金具Aを被せて、横から**7**六角ボルトセットM5(短)で仮締めします。〔図-4〕

△注意 **7**六角ボルトセットM5(短)は「取付け方法②-6」で角度調整を行うので必ずこの段階では、**8割**程度の仮締めの状態にしておいてください



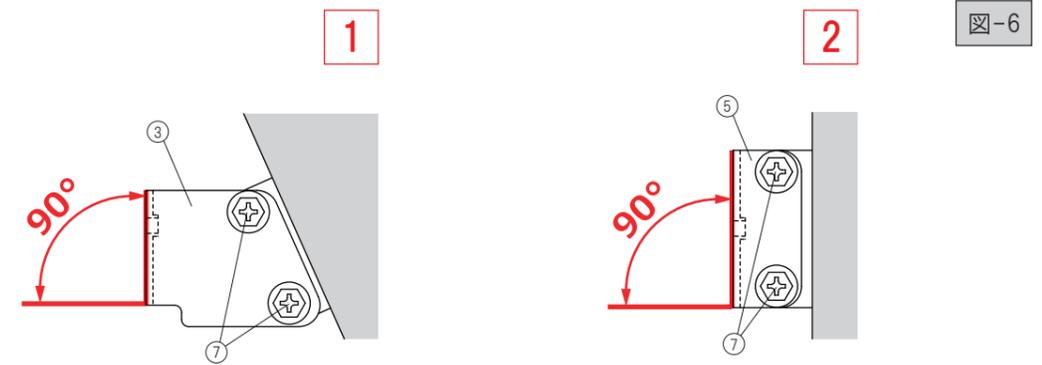
取付け方法②

- 2**のナット部に取付けた**6**マルチレール固定金具Dに**5**マルチレール固定金具Cを被せて、横から**7**六角ボルトセットM5(短)で**8割**程度の仮締めをします。〔図-5〕 この時、**5**マルチレール固定金具Cは「運転席側」と「助手席側」とでは形状が異なる為、それぞれの箇所に必ず、金具裏側のラベルを「上」にした状態で被せてください。

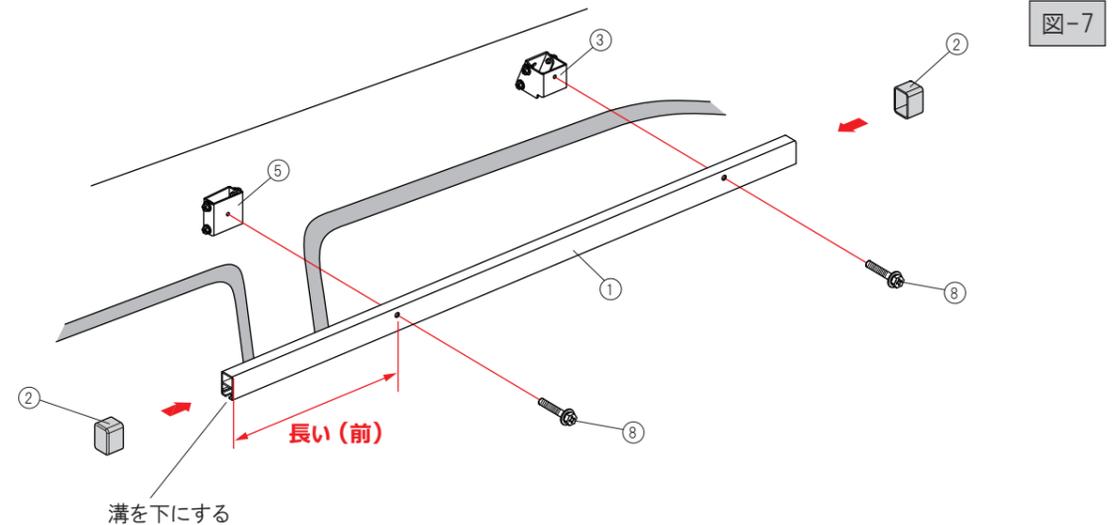


- 後方から見て**3****5**マルチレール金具A・Cが垂直(90度)になっているかの確認を行ってください。〔図-6〕確認後、「**4**」「**5**」で**8割**程度の仮締めの**7**六角ボルトセットM5(短)を本締めします。(左右各2カ所)

△注意 ドライバーで締めにくい場合は、ハンドスパナ8mmを利用して少しずつ締付けてください。



- 1**マルチレールの両端に**2**レールキャップを被せます。
①マルチレールの溝を下にして、端から穴までの距離が長い方が「前」になるように向きに注意し、
⑧六角ボルトセットM5(長)を**1**マルチレールの丸穴に通し、**3****5**マルチレール固定金具A・Cのネジ部にしっかりと締付けます。(左右各2カ所) 〔図-7〕



- 取付け終了後、**1**マルチレールを上下左右に揺すり、ガタツキが無いことを確認してください。ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。

△注意 取付けた初期段階では初期コルミが発生します。定期的に締付部の増し締めを行い、状態の確認を行ってください。